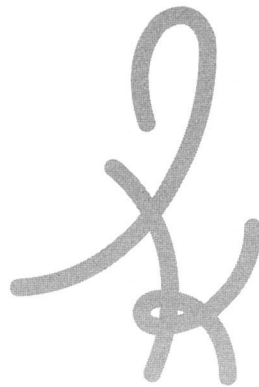


市川市芸術祭・文化祭 参加

第315回 市 響



市川混声合唱団創立55周年記念
行徳混声合唱団創立25周年記念



芸術文化振興基金助成事業

2005

平成17年10月16日(日)

2時開演

市川市文化会館大ホール

主 催 市川交響楽団協会
共 催 市 川 市

ビゼー作曲 オペラ カルメン

ホールオペラ形式（日本語上演）

指揮 山崎 滋
管弦楽 市川交響楽団
合唱 市川混声合唱団・行徳混声合唱
児童合唱 市川市立大野小学校合唱部

第一幕

— 序曲

セビリヤのタバコ工場前の広場

兵士たちの合唱
子供たちの合唱
タバコ工場の女工たちの合唱
カルメン — ハバネラ独唱＋合唱
ミカエラとドン・ホセ — 二重唱
カルメンとドン・ホセ — 二重唱
フィナーレ

第二幕

リーリャス・バスティアの酒場

ジプシーの歌
エスカミーリョ — 闘牛士の歌
カルメン、エスカミーリョの出会い
フラスキータ、メルセデス、カルメン、モラレス、スニガ＋合唱
倉倉から帰ってきたドン・ホセ — 花の歌
カルメンとドン・ホセ — 二重唱
フィナーレ

休憩

第三幕

山間の荒れ地

ミカエラのアリア
ドン・ホセとエスカミーリョ — 二重唱
フィナーレ

第四幕

セビリヤの闘牛場の前

広場のにぎわい — 合唱
闘牛士たち登場 — 合唱
子供たちの合唱
ドン・ホセとカルメン — 二重唱
フィナーレ

ご挨拶

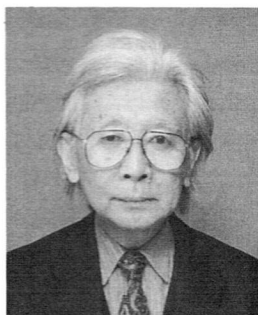
市川市市長 千葉光行



このたび、市川交響楽団協会が、同協会所属の市川混声合唱団55周年、行徳混声合唱団25周年の節目の年にあたる今年、オペラ「カルメン」の上演にこぎつけたことを、まずお祝い申し上げます。

本日の演奏会は日本を代表するソリストをお迎えするとともに、市川市立大野小学校合唱部のみなさんの参加もあいまって、素晴らしい演奏会になるものと期待しています。どうぞ秋のひと時をごゆっくりとお過ごしください。

主催者である市川交響楽団協会は昭和26年発足の伝統ある団体で、市川市をはじめとする千葉県内に健全な純音楽の普及と啓蒙をはかり、クラシック音楽の愛好家を増やし、平和で潤いのある生活が満ちあふれることを願う文化団体で、さまざまな演奏活動を行っています。今日の演奏会もその一環をなすものです。今後のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



市川市芸術祭、文化祭行事の一環として行われる「合唱の集い」、本年はレギュラー出演団体である市川混声合唱団の創立55周年、行徳混声合唱団25周年の合同記念公演です。ここまで常に厚いご支援を頂いた皆様方に感謝申し上げたいと思います。両合唱団は、共に、長年に亘り、当協会の生みの親である、故村上正治先生が手塩にかけて慈しみ育てた団です。その思いは、現在の指揮者で、多岐に亘り我々市響の事を熟知されている山崎滋氏に受け継がれ発展しています。

本日、この記念公演に豪華なソリストの方々をお迎えしました。日本音楽界の重鎮であり「カルメン」の歌い手として定評のある伊原直子さん、市川を代表するソプラノ西野薫さん他、男性陣を含め多彩なキャストです。オーケストラは、協会の仲間である市川交響楽団が務めます。また、合唱には大野小学校合唱部の皆さんも参加されます。

本年、両合唱団にとって節目の記念すべき年ではありますが、これに留まるものではありません。今後益々地域に於ける活動の輪を拡げて行きたい所存です。

皆様の変わらぬご支援、ご鞭撻を願ってご挨拶と致します。

市川交響楽団協会理事長 横田行雄

プロフィール

指揮 山崎 滋



東京生まれ。東京芸術大学指揮科にて、指揮を金子登・佐藤功太郎両氏に師事、またピアノを村山信子・竹尾聡子、ヴァイオリンを山岡耕筈、スコアリーディングをH=ピュイグ・ロジェ、チェンバロをD. ヘルマン各氏に師事。在学中より二期会オペラの合唱・副指揮者として活動を始め、小澤征爾・若杉弘氏等のアシスタントを数多く努めるほかオペラ研究生スタジオの講師として後進の指導にもあたる。

日本合唱協会第104回定期演奏会「フランス音楽の夕べ」でデビュー。バロック音楽にも造詣が深くマタイ研究会管弦楽団・同合唱団を指揮したバッハ「マタイ受難曲」全曲のCDが1992年に発売され好評を博した。新国立劇場(オペラハウス)の開場に伴いパイロイト音楽祭に派遣され、N. バラッチュ氏に師事。同劇場の開場記念公演「ローエングリン」では同氏のアシスタントを務める。2000年より新国立劇場の専属となり、オペラを中心に活動の巾を広げている。日本指揮者協会会員。



アルト ^{いはら なおこ} 伊原直子 (カルメン)

東京芸術大学卒業。同大学院修了。

1967年安宅賞受賞。1970年芸術選奨文部大臣新人賞、及びM.B.C.A. J 賞受賞。

第8回ウィンナワールドオペラ賞(現ジローオペラ賞)大賞受賞。

1971年西独政府給費留学生としてミュンヘン国立音楽大学に留学し、E・ヘフリガーに師事。傍らベルリン歌劇場他、ドイツやスイス各地でオラトリオを歌う。

戸田敏子、中山悌一、E・ヘフリガーの諸氏に師事。

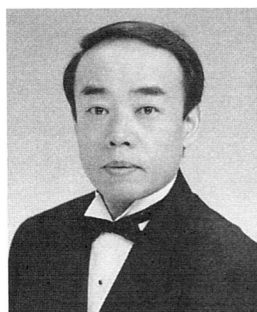
1969年『ラインの黄金』のエルダでオペラ・デビュー。続いて『カルン』のタイトルロールで好評を博す。N響はじめ主要オーケストラと共演し高い評価を得る。

1975年フランスのラインオペラ(ストラスブール歌劇場)と専属契約を結び、『カルメン』『オルフェウス』『ジークフリート』等に出演。ザルツブルグ、ルクセンブルグ、ヘルブルン音楽祭、西独にて『ボリス・ゴドゥノフ』『カルメン』に出演し、コンサートでは『復活』『マタイ受難曲』等、数多く歌う。

1980年二期会オペラ公演『カルメン』のタイトルロール、『トロヴァトーレ』(A・エレデ指揮)のアズチーナ役を演唱、好評を得る。その後もフランス、ベルギー等で活躍し、1981年に帰国。その後『アイダ』『ペレアスとメリザント』『ワルキューレ』等に出演。

1989年ボストン交響楽団とボストン、香港、日本でマラー『復活』のソリストを務めた。

1990年2月の二期会創立40周年記念公演『蝶々夫人』のスズキで好評を博し、7月にはサヴォンリナ・オペラフェスティバル(フィンランド)に参加し同公演に出演。1991年2月の『リゴレット』、7月には『神々の黄昏』を歌い、殊に後者への出演で22年の年月をもって完結した二期会の<リング>四部作全部に出演した唯一の歌手となり、名実共に日本を代表するプリマドンナとしての地位はより一層揺るぎないものとなる。コンサートへの出演も精力的で、主要オーケストラとの共演も多数に及ぶ。とりわけマラーのスペシャリストとしての名声が高く、近年もベルティーニ指揮、都響との交響曲第2番・第3番で相次いで絶賛されている。二期会会員。



テノール ^{かわ かみ ひろ し} 川上洋司 (ドン・ホセ)

東京芸術大学音楽学部声学科卒業。同大学院修了。オペラ研修所修了。

渡辺高之助、栗林義信、高丈二、L・グワリーニ、P・Mフェッラーロの諸氏に師事。

1984年から1987年までイタリア・ミラノに留学。

1985年、1986年<ヴェルディの声>国際コンクールに入選。

1986年6月トーティ・ダル・モンテ国際声楽コンクールでマリオ・デル・モナコ賞受賞。10月ベリーニ国際声楽コンクール第3位入賞。(1位なし)

1984年フィレンツェにおいて『ラ・ボエーム』に出演、主役ロドルフォを演じた他、1985年ミラノでコンサート形式による『ラ・ボエーム』のロドルフォを、1986年ヴィ

ラフランカで『仮面舞踏会』のリッカルドを演ずる。

1984年から1987年までにミラノをはじめ各都市において30回のコンサートに出演する。

1987年7月ヴェルディの生地ブッセートにおいて夏のオペラ・フェスティバルに参加。イタリアの名テノール、カルロ・ベルゴンツィの代役として、『運命の力』のドン・アルヴァーロを演じ、絶賛される。

1988年二期会公演『カルメン』でドン・ホセを、1989年『運命の力』でドン・アルヴァーロ、『椿姫』でアルフレードを、1990年『お蝶夫人』でピンカートンを、と立て続けに出演し、張りのある美声と端正な歌唱でいずれも高い評価を得ている。

1992年3月の二期会初の原語上演による『カルメン』でもドン・ホセで出演し好評を博した。1995年日伯修好百年記念『夕鶴』ブラジル公演で大喝采を浴びる。1997年2月には二期会公演『カヴァレリア・ルスティカーナ』でトゥリドゥを演じ、更にレパートリーを広げている。1998年9月には新国立劇場・二期会共催公演『アラベラ』でマッテオ役をつとめて大好評を博す。2000年3月新国立劇場・二期会共催公演『沈黙』に出演。

コンサートでも活躍しており、N響をはじめ主要オーケストラと、『第九』(ベートーヴェン)、『交響曲第八(千人の交響曲)』『大地の歌』(マラー)、『テ・デウム』(ブルックナー)、『スタバト・マーテル』(ロッシニ)他で共演し、好評を得ている。

東京芸術大学助教授、東京音楽大学講師、二期会会員。



にし の かおる
ソプラノ 西野 薫 (ミカエラ)

東京藝術大学卒、同大学院修士課程修了後、1989～1991年までイタリアに留学。卒業時、成績優秀者として読売新人演奏会出演。NHK新人洋楽オーディション合格、日本モーツァルト音楽コンクール第1位。日本声楽コンクール第2位及び田中路子賞受賞。奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。在学中より浅草オペラ『こうもり』のアデーレ役に抜擢され絶賛された。翌年藝大100周年記念特別公演『オルフェオ』のアモーレ役で好評を博す。留学中、イタリアのミラノでは、『リゴレット』ジルダ役(ハイライト版)で5回公演を見事に務め注目を集めた。スイスでは、“ヴェルディのアリアのタベ”に出演、椿姫、リゴレットのアリアを歌い地元の新聞で大きく取り上げられた。ボンの迎賓館のコンサートでは、夜の女王、夢遊病の女のアリアなどを歌い絶賛された。帰国後オペラでは二期会の『ドン・ジョヴァンニ』のツェルリーナ、『コシ・ファン・トゥッテ』のデスピーナ、『シンデレラ』のクロリンダ、新国立劇場では『ヘンゼルとグレーテル』のグレーテル、藝大新奏楽堂オープニングオペラ『魔笛』のパパゲーナ、『奥様女中』のセルピーナ、『電話』ルーシー、『愛の妙薬』のアディーナ、『夢遊病の女』のアミーナ、『カルメン』のミカエラ、『椿姫』のヴィオレッタなど数多く出演する。コンサートでは、『モーツァルトのレクイエム』、『フォーレのレクイエム』、『ドイツイレクイエム』、『ヴィヴァルディのグロリアミサ』、『戴冠ミサ』、『マラーの第4番』、『ニールセンの交響曲エスパンシブ』、『メサイア』、『第九』、『ロ短調ミサ』等をアンサンブル金沢、東京フィル、日本フィル、ハンガリー国立フィル、チェコフィル、新日本フィル、九州交響楽団、ニューフィル千葉、関西フィル等とも数多く共演する。また、TVのCMの録音も数多く、アニメ映画『メモリーズ』ではチェコフィルとも録音し、CDも2枚出している。2000年のリサイタルではイタリア・オペラの巨匠ジュゼッペ・タッディと共演した。レパートリーは幅広く、ヨハン・シュトラウス世界大会では“春の声”“村つばめ”等ウイナールツを歌い高い評価を得、2005年1月九州交響楽団と『ニューイヤーコンサート』で再び春の声、村つばめ等で九州6ヶ所をまわり好評を得る。また日本歌曲の世界でも常に高く評価を得ており無伴奏の『うぐひす』は特に多くの人から絶賛されている。NHK、BS他、数多く出演する。現在、二期会会員。日本声楽アカデミー会員。日本演奏連盟会員。2003年市川市民文化奨励賞受賞。



さ の まさ かず
バリトン 佐野 正一 (エスカミーリョ)

東京芸術大学声楽科を卒業。宮中にて御前演奏を行う。同大学院独唱科修了。日伊声楽コンクール及び日仏声楽コンクール第2位入賞。日本音楽コンクール二度入選。奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。小澤征爾指揮『フィガロの結婚』(演奏会形式)フィガロ、宮本亜門演出『コズィ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、黛敏郎作曲『金閣寺』鶴川、フォーレ作曲『ペネロープ』エウメなど、話題になったオペラに出演。また、二期会50周年記念『ファルスタッフ』フォード役では絶賛された。新国立小劇場では『無人島』『オペラの稽古』に出演。『椿姫』『ドンカルロ』『ラ・ボエム』『蝶々夫人』『カルメン』『道化師』他多数のオペラに出演している。宗教曲は、モーツァルト、フォーレ、デュリフレの『レクイエム』、ブラームス『ドイツイレクイエム』、ヘンデル『メサイア』等のソリストを務める。海外ではNYカーネギーホール、ウィーン楽友協会、プラハのスメタナホールで『第九』のソリストとして出演した。NHK・FM名曲リサイタル出演。現在、尚美学園大学、聖徳大学非常勤講師、三輝会、日伊音楽協会、日本フォーレ協会、日本演奏連盟、日本声楽アカデミー、東京グレース会、二期会会員。



すぎもと えつこ
ソプラノ 杉本 恵津子 (フラスキータ)

東京都出身。国立音楽大学声楽科卒業。第5回長江杯国際音楽コンクール声楽部門第3位入賞。第19回江戸川区新人演奏会オーディション、第16回市川市民文化会館新人演奏会オーディション声楽部門最優秀賞受賞。モーツァルト『戴冠ミサ』、ペルコレージ『スタバトマーテル』等のソリストをつとめ、また作曲家青島広志氏構成『日本歌曲の流れ』、行徳文化ホールI&I開館記念公演『TOSCA&GALA』などに出演。その他BS日テレ『日本・こころの歌』にソリスト・アンサンブル歌手として出演している。昨年、市川文化会館小ホールにおいて『カルメン』(フラスキータ役)を演じた。



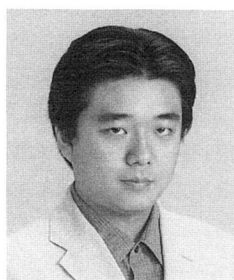
ソプラノ ^{なか ぞの はる え} 中園陽江 (メルセデス)

市川市出身。国立音楽大学声楽科卒業。同大学大学院オペラ科修了。大学より国内外派遣奨学金を得て、モーツァルトウム音楽院国際アカデミー修了。二期会オペラスタジオ第43期マスタークラス修了。二期会会員。

第10回市川新人演奏会オーディション最優秀者。第34回イタリア声楽コンクール入選。オペラでは『フィガロの結婚』伯爵夫人、花嫁、『ゴジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、「カルメン」ミカエラをはじめ多数の作品に出演。

ベートーヴェン『第九』、ヘンデル『メサイア』、ラター『マニフィカート』、モーツァルト『レクイエム』等、宗教曲等のソプラノソロを務める。

千葉道代、(故)渡邊高之助、(故)布施隆治、中村健、島崎智子、村田健司、E・バッターリア、G・チャネッラ、A・サルバドーリの各氏に師事。

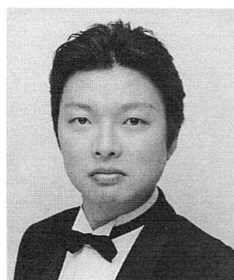


バリトン ^{まつ だいら たかし} 松平敬 (モラレス)

愛媛県宇和島町生。東京芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科修士課程修了。教会音楽のソリストとして多くの作品を歌う傍ら、ラッヘンマン作曲『マッチ売りの少女』などの日本初演の参加など、前衛音楽の演奏にも積極的に取り組む。

2000～2004年にはドイツのキュルテンで開催されたシュトックハウゼン講習会へ参加。2001年、2003年には同講習会でのコンサートに出演、その演奏は作曲者自身より高い評価を受けた。2004年東京において湯浅譲二、クセナキスなど全曲前衛作品ばかりによるリサイタルを開催し『音楽の友』誌上などで高く評価される。

現在、聖徳大学非常勤講師。



バス・バリトン ^{ふじ い だい すけ} 藤井大輔 (スニガ)

明治大学商学部、東京芸術大学声楽科を卒業。声楽を直野資氏に師事。

いままでに、モーツァルト『ドンジョバンニ』のタイトルロール、『コシファントウッテ』のドンアルフォンソ、ニコライ『ウインザーの陽気な女房達』のフルート、フォーレ『レクイエム』、バッハ『カンタータ』、ヘンデル『メサイア』などのソリストをつとめる。

また、バッハコレギウムジャパンの定期公演、録音、ツアーにも参加している。



レッスンピアノ ^{すず き あけ み} 鈴木珠美

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノを故クロイツァー豊子、篠井寧子、村松庸子の各氏に、指揮を高階正光氏に師事。

国立音大同調会千葉支部コンサート、市川市文化会館新人演奏会にて新人演奏。家永音楽事務所ピアノ・オーディション合格。同事務所主催で、サントリー小ホール、津田ホールにてジョイントリサイタル出演。スクリャービン、ラフマニノフ、リストの諸作品で好評を得る。市川交響楽団とはモーツァルト『ピアノ協奏曲第21番』、グリーグ『ピアノ協奏曲』をソリストとして共演するほか、ストラヴィンスキー『ペトルーシュカ』等のピアノも担当している。R.フリーダー氏(ウィーンフィル首席チェリスト)をはじめ多くのソリストの伴奏をつとめるなど、ソロからアンサンブルまで幅広く活躍している。

故村上正治先生の指導下より、市混・行混両団にピアニストとして参加している。

オペラ「カルメン」ストーリー

カルメンモノローグ

あいつ……。わたしのこと刺したのよ。なぜ？ わたしは前から誰のものでもない、自由よって言うてあるのに……。なぜ……。

第一幕

カルメン 「鐘が鳴っても私はすぐには出て行かないの。外で男たちがみんな私のことを待っているのは知っているワ！ でも、私はそう簡単には言う事を聞かないのよ。でも一度私が好きになったら、その時はご用心！ ご用心！ アッ、新しい兵隊さんだワ。とってもハンサム！ アラ、私のこと無視している。ようし、私の魅力を精いっぱい使って…（バラの花をぶつける）」ドン・ホセその花を拾い上げる。

ドン・ホセ 「あぶない、あぶない。ミカエラが母の便りを持ってきていなければもう少しで引っかかるところだ。あいう女が悪魔というものなのかな。えっつ、工場で女たちが喧嘩をしているって？」

ドン・ホセ 「はい、スニガ中尉殿。ご命令どおりカルメンシータを監獄に護送します。」

カルメン 「ネエ、士官さん、いいのよ、あんたが伍長だって。私にとってはあんたは士官よ！ シャベっちゃだめって？ 歌ってるだけじゃない。縄を緩めてくれたら、私はあんたを突き飛ばして逃げるから。あとでセヴィリアの城壁近くのリーリアス・パスティアの店でデートしよう。マンサーニを飲んで。セギディーリヤを踊るのよ！」

第二幕

カルメンが歌い踊っていると、スニガ中尉が店を偵察にやってくる。ジブシーの娘たちを芝居見物に誘うが断られる。華やかな音楽と取り巻きとともに闘牛士のエスカミーリョが入ってくる。ひと騒ぎした後でカルメンに目を留め彼女に交際を申し込むが、ホセを待っているカルメンは断る。エスカミーリョは諦めないで待っている旨を伝え立ち去る。スニガ中尉はカルメンに一時間後にまた来ると言い置き立ち去る。

ダンカイロ、レメンダード、フラスキータ、メルセデスが次の仕事にカルメンを誘うが彼女はホセを待っているからと断る。四人はホセも仲間に加えるように言って先に出かけようとする。

そこへホセが現れる。カルメンは彼一人のためにと言って歌い踊る。営倉から出たばかりのホセは帰営ラッパが聞こえると気が気でないが、カルメンが脅したりすかしたり、こんなに待っていた私のことをわかってくれないなんて、と彼にこれで終わりと言う。そこへスニガが戻ってきてホセと鉢合わせ、互いにサーベルを抜き切り合いになる。現れたダンカイロたちに押さえられたスニガ。ホセはもう行き場を失いカルメンたちと行動をともにするしかなく「世界を飛び回り気ままに生きる素晴らしい生活が待っている」と励まされ酒場を後にする。

第三幕

人里はなれた山の中、密輸入たちの隠れ家。－〔前の場面からはだいぶ日にちも経っている。〕

カルメンは最初の情熱は何処へやら、ホセに少々うんざりしている様子。三人の女たちはトランプ占いをしている。メルセデスとフラスキータの占いには恋やお金に満足できる結果が出るが、カルメンのそれには常に“死”があらわれる。ダンカイロたちが戻ってきて、税関吏が見張っているの、女たち三人に彼らの気をそらすようにと、言いつけ、ホセにはここに残って見張りをするように申し付けて出発。

その留守に、ミカエラが案内人に案内されやってくるが人の気配を感じ隠れる。やってきたのはエスカミーリョ、彼はカルメンの心がホセから離れたらしいと聞いてやってきたのだ。見張りのホセに見咎められ、その男がドン・ホセであると知らないエスカミーリョは来訪の目的を話すと、激怒したホセと決闘になる。余裕のエスカミーリョはホセに刃を向けることはしない。戻ってきたダンカイロたちに押し留められると、仲裁を感謝しつつ、カルメンに自分の思いを告げ、自分の試合に五人を招待すると言いセヴィリアに帰って行く。

姿を現したミカエラはホセに母親が病に臥し、重態であることを告げ一緒に帰ろうと言う。ホセは心変わりしたカルメンに未練を残しながらミカエラと母の待つ村へ向かう。

第四幕

カルメン 「そう、私の心はもうすっかりエスカミーリョに占領されているの。闘牛場へ彼と一緒にいった時、よその女たちの羨望のまなざし、歓声、最高の気分だったわ。メルセデスとフラスキータが、スニガからの情報だと言って、彼とその部下がホセのふるさとの村へ彼を逮捕に行ったけれど、ホセはもう逃げたあとだったって教えてくれたの、そしてさっきホセをこの闘牛場で見かけたから早くここを出るようになって注意してくれたけれど、私には怖いものなんか無いの。こちらからホセに会いに行行ってやるわ。そして彼にはっきり言うてやるの、『もうあんたなんか愛していない！』って。」

「あら、ホセ！ あんたなの？ 私は殺されたってあんたのところへ行かないわよ。離してよ！

ほら場内の歓声が聞こえるでしょう？ 私のいとしい人が勝利を収めたのよ！ 行ってお祝いの言葉をかけなくては。あっ！ なにをするの！ほんとにやる気なのね!!……」

市川混声合唱団55年のあゆみ

篠田 要 衛

55年の重みを感じて

昭和24年、市川に産声を上げて以来、今日まで合唱活動を一筋に歩み続けて参りました。復興途中にある世の人達にクラシック音楽を通して「愛」と「いつくしみ」を少しでも感じてもらえたらとする、故村上正治先生の固い意思と熱い情熱が今日の市川混声を作り上げて来ました。幾多の人達が参加し、その時々を作り出す音楽の底に流れるものは一貫して先生の「思い」に他なりません。その伝統を守りながら、新しいジャンルに挑戦して今日の「カルメン」を迎えました。私たち、市川交響楽団協会は一般市民の方々の暖かいご支援と行政、そして地元企業の心強い後援で、今まで数多くの演奏会を全て無料で行ってきました。これもクラシック音楽を広く一般に解放し、気軽に楽しんでいただきたいとする協会の大きな目的なのです。

今回も多くの方々のご支援とご協力をいただき、盛大に創立55周年の記念公演を開催する事ができました事を大変有り難く感謝申し上げます。

こうして作り上げて参りました歴史の重みは、常に私たち団員の心の中に存在し、村上正治先生の「思い」を充分受け継いでいただける山崎滋先生のもとで、新たな市川混声合唱団をスタートさせております。

今後とも市響「合唱の集い」にご支援、ご協力をお願い致しますとともに、これからの演奏会にも是非お出かけいただければ、こんなに嬉しいことはありません。

豪華なソリスト陣、可愛い小学生、そして仲間であるオーケストラの市川交響楽団、行徳混声合唱団でお送りします「カルメン」、じっくりお楽しみください。

今までに演奏した主な曲目です

バッハ	イエス、わが喜び BWV 2 2 7
パレストリーナ	ミサ・ブレヴィス
〃	教皇マルチエリⅠのミサ
ヴィヴァルディ	グロリア RV 5 8 9
ヘンデル	メサイア
ハイドン	天地創造
モーツァルト	オペラ「魔笛」
〃	レクイエム KV 6 2 6
〃	戴冠ミサ KV 3 1 7
〃	ミサ・ブレヴィス in C KV 2 2 0
〃	サンクタ・マリア K 2 7 3
ベートーヴェン	交響曲 第九番
シューベルト	ドイチェ ミサ D 8 7 2
ブラームス	ネーニエ OP. 8 2
フォーレ	レクイエム OP. 4 8
〃	フォーレ合唱曲集
グリーク	ペールギュント
高田 三郎	心の四季
〃	水のいのち
佐藤 眞	蔵王
〃	土の歌
〃	旅
内田 俊	富士山
團 伊玖磨	筑後川
広瀬 量平	海鳥の詩
新実 徳英	花に寄せて
岩河 三郎	家族
源田俊一郎 編	ふるさとの四季

行徳混声合唱団25年のあゆみ

古畑 功

25歳になった「行徳混声合唱団」

私たち「行徳混声合唱団」(行混)は、市川市の人口の3分の1を占める行徳の地で活動を続けています。練習は毎週火曜日18:50~20:50、地下鉄東西線行徳駅から徒歩5分、行徳公民館で行っています。是非見学においでください。いままで一度も合唱をしたことがないので、と躊躇される方がいますが、わが合唱団ではそのような心配は無用です。百聞は一見にしかず。6ヶ月後には、合唱が楽しめるようになっています。

行混は昭和54年に行徳公民館の事業として開催された「合唱講座」のあと、そのまま講師の故村上正治先生を指導者に迎え、同年9月4日に発足しました。現在の指導者・指揮者に山崎滋先生、ピアノに鈴木珠美先生を迎え、年一度の「合唱の集い」を中心として練習に励んでいます。

12ヶ月を2時間に凝縮した緊張感

千葉県内にクラシック音楽の愛好者を増やし、平和な潤いのある生活が満ち溢れることを願う文化団体「市川交響楽団協会」(市響)に所属する「行混」にとって最大の行事はやはりこの「合唱の集い」です。一年以上前から曲目選定、練習と励んできた成果が発揮される秋です。特に今年は記念すべき25周年を迎えて、大曲「カルメン」に挑戦しました。1年間の練習が2時間の緊張に変わる時間が刻一刻と近づいています。団発足以来の団員にも、カルメンが歌いたくてつい最近入団した仲間にも、ひとしく緊張感がみなぎっています。この緊張感もまた、合唱団員の醍醐味です。

行徳地域の中核合唱団として

ホームグラウンドである「行徳公民館」は駅から徒歩5分という恵まれた立地条件に加え、練習場所である3階のリクリエーションホールはスペースも広く、音響効果も市内公民館の中では抜群の環境を誇っています。毎年10月の文化祭には必ず出演しています。行徳地区の皆さんをお迎えし、楽しい歌をともに楽しんでいます。今年は箱根八里、希望のささやき、埴生の宿、はるかな友へ、夜の歌、浜辺の歌を歌います。そして、しめくくりは市川市合唱連盟主催の市民合唱祭への出演です。これが終わると新たな一年が始まります。来年10月の合唱の集いでは市川混声合唱団との合同演奏曲モーツァルトの「レクイエム」を、そして行混は佐藤真作曲「土の歌」を歌います。この演奏会のあと、またまた、一年後を目指して練習を始めます。皆さんも一緒に歌いませんか。

今までに演奏した主な曲目です

モーツァルト	戴冠ミサ KV317
フォーレ	レクイエム OP.48
モーツァルト	レクイエム 二短調KV626
ベートーヴェン	交響曲第九番
ヘンデル	メサイア
ヴェルディ	歌劇 椿姫
モーツァルト	歌劇 魔笛
モーツァルト	ミサ ブレヴィス 二長調KV220
パレストリーナ	ミサ ブレヴィス
ロジェーワグナー編曲	黒人霊歌集
グリーグ	ペール・ギュント
ケテルビー	ペルシャの市場にて
ヨハンシュトラウス	美しき青きドナウ
バッハ	イエスよ、わが喜び BWV227
ヴィヴァルディ	グローリア RV589
ジョン ラター	For the beauty the earth

《合唱組曲》

「ふるさとの四季」 「土の歌」 「蔵王」 「海鳥の詩」
「月光とピエロ」 「富士山」 「水のいのち」 「海」 その他多数

本日の出演者

市川市立大野小学校合唱部

指導 久保淳子

大野小学校はマンションに囲まれた静かな住宅街にあります。合唱部は、歌の好きな4年生から6年生まで、40人余りで活動しています。みんな仲がよく、練習中も笑いが絶えません。今年は、6月のリハビリテーション病院での演奏を皮切りに、今日で5ステージ目の演奏となります。

生まれて初めてのオーケストラとの合唱に、とてもワクワクしています。新入部員が多く、このような大曲を、どのくらい歌えるか心配ですが、精一杯歌いたいと思います。

市川交響楽団

コンサートマスター 立田 祥子

ヴァイオリンⅠ

石本 恵理
大橋 一郎
大村 雅子
笠松 秀臣
亀井 玲子
小林 吉範
鈴木 薫
立田 祥子
根守 弘和
松延 裕子

ヴァイオリンⅡ

上原 剛介 ◎
上原佐貴絵
大村 光子
佐分利幸江
富田八江子
永田 匡
久田しげ子
松橋 冨子

ヴィオラ

内田 綾美 ◎
大橋かおる
小名 康仁
島 信之
奈良林弘子
星 乗昭
若林 繁

チェロ

大塚 啓子
倉澤 倫子
小松 高明
田頭 扶
野中 能久
日澤 優
福原 耕二 ◎

コントラバス

石橋 圭介 ※
石橋 俊一
神代 順子 ※
菊池 克彦 ◎
小林 真弓
勝山絵梨子 ※

フルート

木村眞諭紀
佐藤 洋行 ◎

オーボエ

深町 和良 ◎

オーボエ&イングリッシュホルン

本間 広樹

クラリネット

時田 雄
一瀬 直美 ◎
山本 聡

ファゴット

遠藤由紀子
菅原 斉 ◎

ホルン

木下 泰斗
近藤 利昭
嶋村 恒夫 ◎
藤井 茂司

トランペット

酒井 崇行 ◎
丹羽奈穂美

トロンボーン

新井 恵美
佐野 義人
藪崎 裕至 ◎

ハープ

藤田沙弥子 ※

パーカッション

大澤 香奈 ※
都筑 裕 ◎
春田美穂子
和田 英恵

◎パートトップ
※エキストラ

市川混声合唱団

ソプラノ

石黒 淳子	岩佐 敦子	大坂 正美	蚊野 侑子	桑村 和子
小久保陽子	白井 麻美	諏訪部直子	塚本 恵子	中野 かよ
福士 紀子	前原 敏子	山本 桂子		

アルト

稲川 絵里	植松いのり	大塚美千代	大村麻奈未	小松崎幸子
篠田 妙子	白取 博子	高橋 圓	内藤富士子	西井 玲子
服部真知子	横塚 英子	渡辺 和子		

テノール

石口 平祐	井関 裕義	岡田光太郎	金田 輝夫	桑原 磐男
篠田 要衛	芳賀 宣仁			

バス

大辻 康允	新田 亮平	樋口 進	平野 迪彦	古山 雄一
-------	-------	------	-------	-------

行徳混声合唱団

ソプラノ

青山 裕子	阿部都志子	川又 京子	渋谷 祥子	杉浦みゆき
鈴木 幸子	田中 由美	辻本 富子	徳永 京子	中西 双葉
中村 聡子	橋本 晴美	林 紀世美	尾藤千恵子	古谷ヤス子
松本 孝子	村山 典子			

アルト

安藤 照子	石井 淑子	伊藤 和子	大谷 律子	金島 優子
佐々木明子	佐藤 和子	対田志野子	永野 幸子	野瀬富美子
藤井 礼子	横野セキヤ			

テノール

加藤 芳明	武田 矩彦	中村 儀一	藤田 正樹	古橋 祐一
-------	-------	-------	-------	-------

バス

石井 省二	上垣 晃	神田 春彦	佐藤 正義	中川 保典
古畑 功	本多正三郎			